

旧長崎屋駐車場利用終了後の帯広市民文化ホール駐車場について

令和6年1月12日
経済文教委員会提出資料

1 概要

帯広市民文化ホール（以下、単に「文化ホール」という。）駐車場として平成2年より利用していた旧長崎屋帯広店駐車場について、本年3月31日をもって利用契約が終了することから、代替となる駐車場について近隣で確保するもの。

《経過》

- 平成元年、文化ホール開館（暫定平面駐車場 200 台使用開始）。
- 平成2年、長崎屋帯広店開店（長崎屋立体駐車場一部 200 台の使用開始）。
- 平成15年、市が更生会社(株)長崎屋から文化ホールの土地建物を購入。
- 令和5年、(株)長崎屋が帯広店の土地建物を(株)登寿ホールディングスに売却。
- 令和6年、現駐車場の使用終了予定。

2 新たな文化ホール駐車場

(1) 民間立体駐車場（3か所）

駐車場名	駐車台数	市が確保する 駐車台数	場所
NC駅前パーキング①	238台	200台以上 (年10日以内は 100台以上)	西3条南10丁目 (帯広太陽ビル北西側)
ノルテパーク帯広駅前第1 ②	228台		西3条南11丁目 (帯広太陽ビル2～6階)
ノルテパーク帯広駅前第2 ③	180台		西3条南11丁目 (帯広太陽ビル北側)
計	646台		—

利用対象者：文化ホール利用者

利用方法：駐車場入場時に発券される入場券を文化ホールに設置する認証機で認証を受け、
駐車場出場時に精算機に投入。

利用者駐車料金：3時間まで無料（超過時間分は利用者が負担）

(2) 主催者用駐車場

	現在の台数	来年度の台数	来年度の場所
主催者用駐車場	20台	47台（夏季） （27台増）	・現主催者用駐車場A ・現観光バス駐車場の西側 と中央部分B1
(参考) 観光バス駐車場	大型バス7台 中型バス4台	大型バス6台 (5台減)	・現観光バス駐車場の東側 B2

利用対象者：文化ホールの大ホール・小ホール主催者に限る

利用方法：大ホール・小ホール主催者による

利用者駐車料金：無料

※利用対象者、利用方法、利用者駐車料金いずれも、現主催者用駐車場と同じ。

3 位置図



4 今後の主なスケジュール（案）

- 1月12日 経済文教委員会にて報告
- 2月下旬 議会へ関連予算の提案
- 来年度 新たな駐車場の利用開始